

## 加速アクションプラン個票

<b>①実施項目</b>	19 公共施設見直し事業	<b>②No.30</b>	実施状況 検討中				
<b>③加速プラン事業名</b>	出張所及び併設施設の在り方検討事業						
<b>④所管課</b>	東部出張所 勤労青少年ホーム	北部出張所 北部コミュニティセンター					
<b>⑤現状と課題</b>	<p>【現状】東部出張所は東部地区約15,000人、北部出張所は一本木・柳沢地区約3,800人のそれぞれ各種証明書発行等窓口業務を行い年々事務取扱件数が増えている。特に税金等の収納件数、金額が増えている。どちらの出張所も各地区の窓口業務での役割は十分果たしている。・勤労青少年ホームはその役割は勤労青少年の余暇活動の多様化で会員の減少やサークル数の減少等でほとんど一般の利用者に使われている。利用者数は微増。・北部コミセンは唯一年1回のコミセン祭の実施と貸館。北の湯管理運営。利用者数は減少傾向。柳沢コミュニティセンター等の設置により影響が考えられる。どちらの施設も補助金適正化法の関係でこのままでの施設運営が必要である。</p> <p>【課題】出張所への住民票交付機等の設置による費用対効果について検討する必要がある。</p>						
<b>⑥取組み内容</b>	<p>北部出張所については、出張所機能と費用対効果について検討し、住民票交付機等の導入により併設施設と併せた指定管理者制度への移行について調査研究を行う。</p> <p>また、市場化テストの導入についても、出張所と併設施設の在り方の検討結果を踏まえたうえで検討を行う。</p>						
<b>⑦年度計画</b>	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
平成19年度から平成21年度までは集中取組期間です。	出張所の在り方についての検討			競争入札実施			
	市場化テストの導入検討						
計画値	単位(%)				100		
実績値	単位(%)						
<b>⑧目標</b>	<p>【計画値算式】 出張所及び併設施設の公共サービス改革法による入札実施率</p> <p>(出張所及び併設施設の公共サービス改革法による官民、民間競争入札実施数) / (4施設(東部・北部出張所、勤労青少年ホーム、北部コミュニティセンター))</p>						
<b>⑨効果</b>	効率的な施設運営が可能となる。						
<b>⑩達成度</b>	H19	H20	H21	H22	H23	H24	
	/	/	/	/	/	/	
<b>⑪国集中改革プラン報告項目別全体計画</b> (対H16) ※当該加速プランが含まれる項目について表記							
【項目名】施設等維持費の見直し	H17	H18	H19	H20	H21	合計	
全体報告値	計画値	0	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
	実績値	0	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
	差額	0	0	0	0	0	0
単位:千円							